

長浜市スポーツ推進 『3つの重点事業 ^{プラス} + ワン』

本計画の目的である「スポーツでいきいき長浜づくり」を実現するため、特に「子ども」と「健康」に焦点をあて、「3つの重点事業とフェアプレイ宣言」を積極的に展開していきます。スポーツを楽しむ子どもを地域みんなで育て、健康で元気にスポーツを楽しめるまちづくりが、「スポーツのまち長浜」につながります。

◆「ながはま鬼ごっこプロジェクト」 子ども達に運動の喜びを！

子どもの頃の運動・スポーツ体験は、心身の健全な発育・発達に大きく影響を与えるとともに、豊かな人生を形成する基礎となります。そこで、長浜文化スポーツ振興事業団・スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブ・市内校園（運動遊び時間、親子活動）・公民館等と連携・協働し、子どもたちに楽しい運動遊びの機会を提供する「ながはま鬼ごっこプロジェクト」を展開していきます。また、活動のリーダーとして、地元大学の学生にも協力をいただきます。

◆「スポーツプラス10運動」の推進 いい汗かいて、健康づくり！

高齢者をはじめ、市民全体に高まる心身の健康意識向上に因るため、運動の習慣化を目指した「スポーツプラス10運動」を呼びかけていきます。例えば、朝のラジオ体操の活用やテレビを見ながらのストレッチ、自宅周辺のウォーキングなど、分割やまとめ取りで「今より、1日10分多く身体を動かしましょう。」を合い言葉に、健康のため、気軽に楽しく取り組むスポーツ（運動）の輪を広げていきます。

◆「ながはまスポーツ夢プロジェクト」 子ども達にスポーツの夢を！

2020年東京オリンピック・パラリンピックや2024年滋賀国体の開催は、子ども達にスポーツへの憧れや興味を育み、感動と夢を与えてくれる大きなチャンスです。そこで、全国規模の大会や、青少年を対象としたトップアスリートによる講演や公開演技・スポーツ教室などを開催する「ながはまスポーツ夢プロジェクト」を、長浜文化スポーツ振興事業団はじめ、スポーツ関係団体や社会貢献を目指している地元企業との連携・協働を深め、事業展開していきます。

◆「フェアプレイ宣言」のまち長浜 『ルールを守り、思いやり！絆！たくましさ！』

『あくしゅ』 = ゲームの始まりと終わりに、対戦相手と握手をしよう。

『あいさつ』 = 練習仲間や町の人たちと挨拶をしよう。

『ありがとう』 = 家族やコーチや審判、支えてくれている人みんなに感謝しよう。

長浜市では、スポーツを通じて子どもや若者を成長させ、地域に活力を与えることを目指して、日本体育協会が進めている「フェアプレイで日本を元気に！」キャンペーン運動を、市内スポーツ活動のあらゆる場面で協力・実践を積極的に呼びかけ、市内全域に推進していきます。

○宣言しよう 全力を尽くし 挑戦し 楽しむことを。

○宣言しよう 仲間を信じ 思いやることを。

○宣言しよう 約束を守り 応援してくれる人への 感謝を忘れないことを。

フェアプレイの気持ちは、「スポーツの楽しさ・感動を与え、気持ちよく、夢中にさせてくれる」

長浜市スポーツ推進計画



目指す姿

すべての市民が明るく健康で過ごすために
『スポーツで いきいき長浜づくり』

『人づくり・健康づくり』 『環境づくり』 『まちづくり』

市民が自ら主体的に取り組む身近なスポーツ環境づくりを推進し、しょうがいのあるなし、年齢・性別などにかかわらず、すべての市民が様々なスポーツを通じて、笑顔で明るく健康な生活を送り、活気のあるまち長浜の実現を目指します。

基本方針

1. 子どものスポーツ活動の充実と生涯スポーツの推進
2. 「する・みる・支える(育てる)」身近なスポーツ環境の充実
3. スポーツを通じた地域の活性化

計画の期間

平成26年(2014年)から概ね10年間

スポーツ推進の具体的展開

*指標は、平成36年の目標値

1 子どものスポーツ活動の充実と生涯スポーツの推進

目標	年齢や性別、しょうがいの有無を問わず、誰もが生涯にわたって日常的にスポーツに親しみ、楽しむことができるまちを目指します。そのため、幼少期から少年期にかけての家庭・学校(園)・地域における運動・スポーツ活動の充実と、ライフステージに応じた多様なスポーツ機会の拡充に取り組みます。
指標1	子どもの1日の運動、スポーツの実施時間(授業以外)が60分以上の割合 男子 75%以上 女子 50%以上 【現状：男子 62.3% 女子 40.1% (H25)】
指標2	成人の週1回以上のスポーツ実施率 実施率 65%以上 【現状：42.0% (H25)】

幼児期からの楽しい運動遊びとスポーツ少年団活動等の充実 ・「ながはま鬼ごっこプロジェクト」の展開 ・幼少期対象の運動遊び、スポーツ教室の開催 ・スポーツ少年団等の活動の充実	学校体育・運動部活動の充実と児童・生徒の体力・運動能力の向上 ・就学前教育における「長浜市運動遊び事業」の推進 ・学校における体力・運動能力の向上を目指した取組 ・体育実技授業、運動部活動等への指導者派遣等の支援
市民総スポーツの推進(実施率の向上) ・運動・スポーツ活動の必要性の啓発や広報活動の充実 ・市民大会やスポーツ事業の開催、充実 ・健康増進を目的とした「健康体操」等の推進	女性・子育て期・中高年期のスポーツ活動と健康づくりの推進 ・「スポーツプラス10運動」の展開 ・親子・ファミリースポーツ教室等の充実 ・女性の運動やスポーツ活動の参加機会の拡充
高齢者・しょうがいの者のスポーツ活動の推進 ・高齢者スポーツ関係団体等への事業支援 ・しょうがい者向けスポーツ教室の開催や大会参加の推進 ・しょうがい者スポーツ事業への支援・協力	

2 「する・みる・支える(育てる)」身近なスポーツ環境の充実

目標	市民の誰もが、身近な場所でいつでもスポーツに接することができ、スポーツを生活の一部として楽しむことができるまちを目指します。そのため、スポーツ組織の拡充、施設の整備と有効活用、指導者・地元アスリートの育成、情報発信に努め、「する・みる・支える(育てる)」スポーツ環境の充実に取り組みます。
指標1	総合型地域スポーツクラブの設立数と認知度* 市内 9 クラブ設立・認知度 60%以上 【現状：市内 4 クラブ ・ 認知度 29.6% (H25)】 <small>*知られている割合</small>
指標2	県民総スポーツの祭典 県民体育大会における総合順位 上位入賞(3位以内) 【現状：7位(H25) ・ 10位(H24)】
指標3	社会体育施設利用者数 年間利用者数 650,000人以上 【現状：587,656人 (H25)】

総合型地域スポーツクラブ及び各スポーツ関係団体の支援・育成 ・市内全域に総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援 ・長浜市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の充実 ・長浜文化スポーツ振興事業団によるスポーツ活動推進	スポーツ指導者の資質向上と活動支援 ・スポーツ推進委員の研修機会の充実 ・各スポーツ関係団体の指導者研修会の充実 ・体育推進員の連携強化と育成
学校体育施設の有効活用と社会体育施設の充実 ・学校体育施設開放事業の推進 ・社会体育施設における指定管理者制度の推進 ・国体開催種目を見据えた施設整備についての調査研究	国体を見据えた地元アスリートの育成 ・「ながはまスポーツ夢プロジェクト」の展開 ・市体育協会「県体・国体選手育成事業」の充実 ・スポーツ関係団体の連携による地元アスリートの育成
スポーツ情報発信の充実 ・スポーツ関係団体のネットワークの化推進 ・市広報、報道機関、インターネット等の有効活用 ・スポーツカレンダー等による情報発信の充実	



3 スポーツを通じた地域の活性化

目標	スポーツには、お互いを知り合い交流を深めるきっかけとなるだけでなく、地域の活性化やコミュニティを形成する効果があります。地域の特性を生かしたスポーツイベントの開催を通じ、地域間の交流や異世代間の交流を推進し、地域の一体感や活力を醸成するとともに、笑顔で明るく活気のあるまちづくりを目指します。
指標1	成人の年1回以上のスポーツ事業(教室やイベント等)の参加率 参加率 50%以上 【現状：36.2% (H25)】
指標2	市民のスポーツイベント満足度数 満足度 50%以上 【新規設定目標】

総合型地域スポーツクラブを中核とした地域スポーツ活動の充実 ・総合型地域スポーツクラブ間の連携・協働の推進 ・各種団体の連携・協働による地域スポーツ活動の拡充 ・スポーツボランティアの育成と協力拡充の工夫	地域との連携・協働におけるスポーツツーリズムの推進 ・マラソン大会等を活用したスポーツツーリズムの推進 ・全国規模の大会等の招致の推進 ・「2020東京オリンピック・パラリンピック」事前合宿誘致の検討
自然と歴史・文化を生かした「スポーツのまち長浜」の推進 ・「フェアプレイ宣言のまち長浜」の推進 ・「自然と歴史・文化」を生かしたスポーツ事業の推進 ・「スポーツのまち長浜～好きです長浜～」の発信	

